

現代の社会問題に対する 高校生の想いは？



石川県立寺井高等学校 視聴覚室



令和7年2月26日に寺井高校生との意見交換会を開催しました。社会問題に関する8つのテーマごとにグループ分けをして活発な意見交換が行われました。

8つのグループに分かれて、意見交換の中で出た考えや気づき等をスライド資料にまとめてもらい、グループ発表も行いました。高校生が現代の社会問題に対してどのように考えているか生の声を聞くことができました。

地球温暖化について



地球温暖化対策として出た意見

- ①低炭素アスファルトの利用促進をすべき。
- ②公共交通をより活用しよう。
- ③私たちが節電やレジ袋の削減に取り組みたい。



能美市の計画達成に向けて

能美市を活性化させるために様々な世代に向けて政策を行っていることが分かった。

計画達成に向けて話し合いの場に若者を入れて新しい考えを取り入れるべき。

意見交換会に参加した生徒の感想

- ・議員の方がとても話しやすかった。
- ・市の政策に興味を持つことができた。
- ・議員に対して自分の考えを主張することができてとても有意義だった。
- ・議員の能美市が好きという気持ちが良く伝わった。自分も能美市民として色々考えていこうと思った。
- ・意見を伝えることの大切さを知れた。

日常で「あれっ？」と気付くこと



日常でジェンダーの差で感じる違和感、男女でのトイレマークの色の違いや学校でのマラソン大会の距離の違いなどについて若者が声を上げて差をなくすべきだ。

※今号の表紙は寺井高校美術部に協力していただき、作品の画像提供をしていただきました。



各テーマに対しての能美市の取り組みを知ることができました。

共働き家庭について



- ・家事分担における女性の負担割合は減少傾向にあるが、女性の負担は大きいままである。
- ・共働きをするために解決する課題として、男女での給料や仕事内容（責任）の格差をなくすべき。

家庭の災害対策について



寺井高校生を対象に行った家庭内の災害対策についてのアンケート結果から、避難場所の確認や防災バッグの準備が十分にされていないということがわかった。これからは家庭内で避難経路の確認や防災バッグの設置場所と中身の確認を定期的に行うべき。

令和4年から意見交換会の様子をダイジェストでお伝えする動画も YouTube で公開しています。

「能美市議会 YouTube」で検索！



能登半島地震について

- ・能登半島地震を経験したことで地震に対して、油断せず日常的に備えるものとして認識が変わった。
- ・今後、大きな地震が起きた時の対応について家族間で話し合うことが大事。

スフィア基準について



避難所における人間としての最低限の生活基準（スフィア基準）を守るため、避難所へスムーズに物資配達を行う仕組みづくりや簡易トイレを実際に使用する練習が必要ではないか。



アンコンシャスバイアスについて

無意識な思い込みや偏見（アンコンシャスバイアス）について意見交換を行い、この問題をなくすために学習会への参加や自分の発言を見直す機会を設けるべき。

意見交換会を終えて

今回初めて、8つのテーマを設定し、事前に高校生の中で学習議論を行い、意見交換会に参加してもらいました。高校生の中で校内でアンケート調査を行い意見交換会に参加したグループもあり、高校生の生の声を聞く事ができました。今後も意見交換会を継続し、テーマの深掘りへ発展させることができればと思っています。

また、今回の意見交換会でお聞きした意見を市政に反映できるように今後も議会活動に取り組んでいきます。